

益田市の社協だより

Hearty

Vol.266
2022年8月号

はあてい

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

匹見の山で地域交流！



※ 詳しくは8ページ「わさび谷見学と野いちご摘み」の記事をご覧ください

益田市社会福祉協議会

本 所 〒698-0036 益田市須子町3-1 TEL: 22-7256 FAX: 23-4177
美都支所 TEL: 52-2392 FAX: 52-2716 / 匹見支所 TEL: 56-0374 FAX: 56-0387

その
困った

ふくし なんでも 窓口 に ご相談ください！

ひとり暮らしの父
が心配で…
どうしたらいい
のかしら…？

障がい児の子どもが
学校を卒業したあと
一人できちんと生活
していけるのかな？

お父さんと
お母さんが
共働きで寂しい
な…

この
のぼりが
目印です
!!



『ふくし なんでも 窓口』は、益田市社会福祉法人連絡会に加入する市内29の社会福祉法人の施設や事業所で開設されている「なんでも相談ができる窓口」です。
(全53カ所)

この窓口ではどんな相談でもお受けします。たとえば、保育園でおじいちゃんやおばあちゃんに関する相談をしてもらっても大丈夫。高齢者施設でご自分の仕事の悩みを相談してもらってもいいですし、障がい者施設で子育てに関する困りごとを言ってもらっても構いません！

「ふくし なんでも 窓口」では、お伺いした困りごとを、その窓口から会員法人のネットワークを活用した連携による支援や適切な機関へのつなぎ等を行い、解決へのお手伝いをいたします。

あなたのどんな「困った」にも寄り添いたい、それが『ふくし なんでも 窓口』です。



令和4年度

福

社

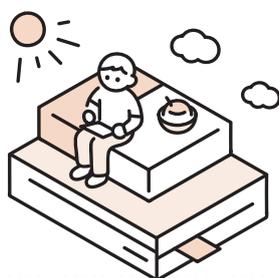
公

開

講

座

日付	時間	テーマ	講座名
8月	2日(火)	13:30～15:30	人権 「LGBTQ」～性的マイノリティ、多様な生き方を尊重する～ 講師：小野中学校教頭 松田 淳 先生
	10日(水)	13:30～15:00	ペット問題 「アニマルレスキュー」～多頭飼育崩壊問題～ 講師：動物愛護ネットワーク 西原 範正 氏
	18日(木)	13:30～15:00	消費者被害 「かしこい消費者になろう」～防ごう、トラブル～ 講師：消費者センター
9月	6日(火)	13:30～15:30	障がい 「障がいを知り、共に生きる」～知ることからはじめましょう～ 講師：益田市社会福祉協議会
	12日(月)	13:30～15:30	依存症 「私、もしかして依存症？」～さまざまな依存症について～ 講師：松ヶ丘病院 長沼 清 医師
10月	4日(火)	13:30～15:00	成年後見制度 「知っておきたい！成年後見制度」～安心な暮らしを守る～ 講師：社会福祉士 岡崎 正興 氏
	18日(火)	13:30～15:00	心の健康 「ゲートキーパーを知っていますか？」～命の門番～ 講師：益田市健康増進課
11月	8日(火)	13:30～15:00	感染症 「ウイルスと細菌」～冬に流行する感染症～ 講師：益田市医師会
	30日(水)	13:30～15:00	リサイクル 「可愛い♡クリスマスリース」～手作りリース作り～ 講師：益田市リサイクルプラザ
12月	13日(火)	13:30～15:00	救急救命 「正しい救命法と応急手当」～大切な命を守るため～ 講師：日本赤十字島根支部
	21日(水)	13:30～15:00	終活 「終活のススメ」～もしもの時に役に立つエンディングノート～ 講師：上級終活カウンセラー 堀澤 由紀子 氏
1月	10日(火)	13:30～15:30	地域づくり 「地域づくりでつながろう！」～支え合いを広げよう～ 講師：益田市社会福祉協議会
	17日(火)	13:30～15:00	相続 「相続と遺言」～遺される家族のために～ 講師：浜田公証役場 公証人 瀧村 剛 氏



福祉公開講座は興味のある講座ひとつでも参加が可能です。参加費は無料、まだまだ参加申込を受け付けておりますので、皆さま是非ご参加ください。

お申込み・お問い合わせは

益田市社会福祉協議会 〒698-0036 益田市須子町3-1
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177 担当: 横田 (よこた)

指定管理事業・介護サービス事業等の適正な管理経営

① 指定管理事業

- 益田市総合福祉センター〈本所〉
- 益田市立匹見保育所〈匹見支所〉
- 美都地域高齢者福祉施設〈美都支所〉
- 匹見地域高齢者福祉施設〈匹見支所〉

② 在宅・施設福祉サービス事業 〈本所〉

- 指定居宅介護支援事業所
 - ・延べ利用者数：1,789名
- 指定訪問介護事業所
 - ・延べ訪問回数：6,839回
- 指定訪問入浴介護事業所
 - ・延べ訪問利用者数：1,105名
- 高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）
生活援助員派遣事業：44世帯

〈美都支所〉

- 美都町居宅介護支援事業所
 - ・延べ利用者数：498名
- 美都町ホームヘルプステーション
 - ・延べ訪問回数：2,421回
- 益田市立美都デイサービスセンター
 - ・延べ利用者数：3,295名
- 益田市立特別養護老人ホーム 美寿苑
 - ・介護老人福祉施設 定床利用率：96.9%
 - ・短期入所生活介護事業 定床利用率：80.1%

- 益田市立老人ホーム 春日荘
 - ・養護老人ホーム 入所定員 50名
 - ・外部サービス利用型特定施設
- 美都地域包括支援センター
 - ・延べ相談件数：402件
 - ・介護予防ケアプラン作成 延べ利用者数：237件
- 配食サービス事業 延べ利用者数：1,148名
- 外出支援サービス事業（移送サービス）
〈匹見支所〉
- 匹見指定居宅介護支援事業所
 - ・延べ利用者数：464名
- 匹見訪問介護事業所
 - ・延べ訪問回数：1,624回
- 匹見指定もみじ通所介護事業所（もみじデイ）
 - ・延べ利用者数：2,108名
- 匹見指定通所介護事業所（ふれあいデイ）
 - ・延べ利用者数：660名
- 益田市立特別養護老人ホームもみじの里
 - ・介護老人福祉施設 定床利用率：97.9%
 - ・短期入所生活介護事業 定床利用率：52.5%
- 益田市立匹見高齢者生活福祉センター ふれあいの園
 - ・定床利用率：55.6%
- 匹見地域包括支援センター
 - ・延べ相談件数：219件
 - ・介護予防ケアプラン作成 延べ利用者数：513件
- 配食サービス事業 延べ利用者数：1,180名

社会福祉法人等との連携・協働による地域公益活動の推進

- 益田市社会福祉法人連絡会の運営
- 社会福祉法人・福祉施設等との連携・協働による地域公益活動の推進
- 支えあいマスクバンク事業の継続実施 ・寄贈枚数：8,844枚 配布枚数：6,953枚

本会の発展に向けた経営基盤の強化

- 組織統治体制の確立と機能強化
 - ・理事会（4回）、評議員会（2回）、監査会（3回）
評議員選任・解任委員会（1回）
 - ・苦情受付 受付件数 0件
- 職員の人材確保・育成・定着の推進
- 持続可能な安定した財源確保と健全な財政運営
 - ・社協会費（一般会費・賛助会費・特別会費）
16,899円 14,317,800円
 - ・善意寄附金
130件 5,035,666円

令和3年度 益田市社会福祉協議会資金収支決算

収入項目	
会費収入	14,317,800
寄附金収入	5,260,666
経常経費補助金収入	97,402,151
受託金収入	337,894,455
貸付事業収入	771,000
事業収入	9,844,255
負担金収入	227,910
介護保険事業収入	517,965,296
保育事業収入	872,755
障害福祉サービス等事業収入	3,081,770
受取利息配当金収入	2,984
その他の収入	21,024,629
施設整備等補助金収入	890,000
積立資産取崩収入	70,000,000
拠点区分間繰入金収入	57,839,550
サービス区分繰入金収入	41,317,572
その他の活動による収入	57,130,410
前期末支払資金残高	143,799,707
収入合計	1,379,642,910

支出項目	
人件費支出	701,328,428
事業費支出	239,096,064
事務費支出	60,733,646
利用者負担軽減額	0
貸付事業支出	697,000
共同募金配分金事業費	12,798,813
助成金支出	14,144,099
負担金支出	802,840
その他の支出	799,250
固定資産取得支出	983,940
ファックス・リース債務の返済支出	6,068,184
基金積立資産支出	470,808
積立資産支出	70,000,000
拠点区分間繰入金支出	57,839,550
サービス区分繰入金支出	41,317,572
その他の活動による支出	23,585,160
当期末支払資金残高	148,977,556
支出合計	1,379,642,910

令和3年度 益田市社会福祉協議会事業報告 (R3.4.1～R4.3.31)

益田市社会福祉協議会では、社会福祉協議会の使命でもある、誰もが支え合いながら安心して暮らすことのできる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進するため、令和3年度も、本会キャッチフレーズ『助けてよし、助けられてよし、そして共によし』のもと、本会の持つ総合力とネットワーク力を活かしながら、国がすすめる地域共生社会の実現に向けて、各事業を推進していく当初の計画も、2年以上にも及び新型コロナウイルス感染拡大の長引く影響により、令和2年度に続いて、事業の中止、延期、縮小を余儀なくされる中で事業運営となりました。

しかしながら、市民のみならずには様々な面でご支援とご協力を賜り、以下の各事業を推進することができました。心より感謝申し上げますとともに、引き続きのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

<重点項目及び主な実施事業>

益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づいた地域福祉の推進

- 第3期益田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
- 益田市生活支援体制整備事業の推進
- ふれあいのまちづくり事業
- 地域福祉活動助成事業
 - ・助成団体数：7団体(助成総額：1,178,633円)
- 地区社会福祉協議会との連携強化と活動支援
- 関係福祉団体との連携強化と活動支援
- 福祉バス運行事業
 - ・延べ利用団体数：79団体 延べ利用者数：1,039名
- ふれあい・いきいきサロン事業
 - ・新規サロン件数：3件 継続サロン件数：73件
- 高齢者サロン等交流会助成金
 - ・助成団体数：3件(助成総額：120,000円)
- ふれあい・子育てサロン事業
 - ・継続サロン件数：11件
- 福祉啓発・広報活動の充実強化
 - ・機関誌発行事業 社協だより「はあ〜てい」6回
 - ・社協ホームページ事業
- ボランティア・市民活動の振興と福祉教育の推進
 - ・福祉教育推進協力指定校への活動支援
 - 小・中・高・養護学校 27校(1,473,600円)
 - ・出前手話講座の開催
 - 小・中・高・養護学校：9校(受講者数：473名)
 - ・福祉出前講座の実施
 - 実施件数：16件(延べ受講者数：447名)
- あいサポート運動の推進
 - 実施件数：7件(延べ受講者数：145名)
- 学生ボランティア×赤い羽根共同募金運動
 - 参加者：中高生24名
- 益田市ボランティアセンターの運営
 - ・ボランティア活動の促進・サポート
 - ・ボランティアに関する広報・啓発
 - 「ますだボランティア情報」年2回発行 等
- 災害発生に備えた被災者支援活動の推進
- 益田市社会福祉大会の開催
- 益田市戦没者合同追悼式の開催
- 友愛メール事業による見守り活動<美都支所>
 - ・月平均発送者数 90.9名(延べ発送者数1,091名)
- 美都地域子育てサロンの開設<美都支所>
 - ・年3回(延べ参加者数：68名)
- 子育て用品レンタル事業<美都支所>
- 安心♡お買い物宅配サービス「匹見らくらく便」事業・「らくらくサロン」の開設<匹見支所>
 - ・らくらく便 登録：19世帯 延べ利用数：176回
 - ・らくらくサロン 開催数 3回
- 町民チャリティー発表会の開催<匹見支所>
- 小型除雪機貸出事業<匹見支所>
 - ・延べ1回



関係機関・団体等との連携・協働による総合的な相談支援体制の拡充

- あんしん生活支援センターによる包括的支援体制の充実・強化
 - ・相談件数：1,025件(月平均85.4件)
- 総合相談事業
 - ・ふれあい福祉相談(相談件数：91件)
 - ・法律相談(相談件数：32件)
 - ・老人・ひとり親相談、電話訪問
- 生活困窮者自立相談支援事業
 - ・相談件数：316件 プラン作成：52件
- 福祉資金貸付事業
 - ・民生融金：31件(697,000円)
 - ・生活福祉資金：180件(62,497,899円)
- 入居債務保証支援事業
 - ・相談件数：11件 利用件数：19件
- フードバンク事業
 - ・支援件数：148件 品数：190件
- 日常生活自立支援事業
 - ・相談件数：1,762件 実利用者数：87件
 - ・新規契約件数：13件 支援回数：1,826回
- 法人後見事業
 - ・新規受任件数：2件 継続受任件数：11件
- 市民後見推進事業
 - ・市民後見人養成講座(10回)
 - 修了者数：15名
 - ・市民後見人スキルアップ講座(4回)
 - 延べ参加者数：68名
- ・福祉公開講座(5回) 延べ参加者数：49名
- ・成年後見制度啓発講演会の開催 参加者数：29名

令和4年度 社協会費ご協力のお願いについて

昨年度は皆さまのご支援により、福祉事業を展開できましたことを、心より感謝申し上げます。
今年度も引き続き『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を積極的に推進してまいります。
地域福祉事業推進のため、皆さまからのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【社協会費の種類】

- 一般会費： 800円（地区社協・自治会等を通して各世帯にお願いしております）
- 賛助会費： 1,000円以上（社協役員、評議員、福祉関係機関・団体及びその役員、その他個人）
- 特別会費： 5,000円（篤志家、会社、団体等）

【会費の使途】

講演会・研修会、出前手話講座、サマーボランティアスクール、その他『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を進めるための各種事業の貴重な財源として活用されています。

【申込方法】

一般会員会費につきましては、各自治会を通じてお願いしております。その他賛助会員、特別会員のご加入につきましては、直接社会福祉協議会窓口もしくは下記連絡先までお問合せください。

【問合せ先】

益田市社会福祉協議会 TEL：22-7256 FAX：23-4177 まで

あんしん生活支援センター

ふれあい福祉相談のご案内 8・9月

どんなことでも、まずはご相談ください。
いっしょに考え、解決へのお手伝いをいたします。



相 談	開 催 日	時 間
無料法律相談	8月はありません・9月9日(金)	13:00~15:00
ふれあい福祉相談	8月はありません・9月9日(金)	10:00~15:00
老人・ひとり親相談	8月26日(金)・9月9日(金)	10:00~15:00

※ 無料法律相談担当弁護士：9月 羽柴 貴宏弁護士（都合により変更になる場合もあります）

お問合せ
ご予約

あんしん生活支援センター(益田市社会福祉協議会)

フリーダイヤル：0120-062-301 / TEL：22-7256 / FAX：23-4177（月～金 8:30～17:30）

善意の輪

（令和4年3月1日～令和4年5月31日）

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】							
(故) 秋吉千代恵 乙吉町 金一封	濱野 賢二 小浜町 金一封	(故) 堀 克在 戸田町 金一封	(故) 須藤 サヨ 栄町 金一封	(故) 寺戸 幸子 土田町 金一封	大田 昭二 尾道市 金一封	(故) 寺井 昭介 美都町仙道 金一封	柴田 昭二 匹見町匹見 金一封
(故) 右田 哲也 須子町 金一封	大畑 俊正 横田町 50,000円	(故) 原 愛子 乙吉町 金一封	(故) 寺尾 章 匹見町匹見 金一封				
(故) 原田久美子 土田町 金一封	小川 伸寛 土井町 金一封	(故) 佐々木榮江 木部町 金一封					
(故) 原田久美子 土田町 金一封	石川 公平 梅月町 金一封	吉川 榮子 向横田町 金一封					
(故) 海老谷カネ子 土井町 金一封	三浦 周一 戸田町 金一封	(故) 豊田 和美 大草町 金一封					
(故) 田中キヌヨ 高津二丁目 金一封	(故) 波田地テル子 中島町 金一封	(故) 田原 繁 種村町 金一封					
堀部 利幸 小浜町 金一封	(故) 原 愛子 乙吉町 金一封	(故) 神崎 益子 飯浦町 金一封					
(故) 中村 克也 小浜町 金一封	(故) 佐々木榮江 木部町 金一封						
石川 浩之 隅村町 金一封	吉川 榮子 向横田町 金一封						
(故) 青木 充子 白上町 金一封	(故) 豊田 和美 大草町 金一封						
(故) 野上 峰子 下種町 金一封	(故) 田原 繁 種村町 金一封						
(故) 竹岡 正夫 下波田町 金一封	(故) 神崎 益子 飯浦町 金一封						

【一般寄付福祉事業へ】

飯浦老人クラブ明心会 飯浦町 金一封

(故) 三輪 勝巳 中吉田町 金一封

(故) 原屋英二・幸代 染羽町 金一封

美都無料法律相談のご案内

8/22 (月)
13:00~15:00

場所:ふれあいホールみと
担当:おとよし法律事務所
田中 秀樹 弁護士



※ 相談には予約が必要です。詳細は下記までお問い合わせください。

益田市社会福祉協議会 美都支所 TEL:52-2392

または 益田市社会福祉協議会 TEL:22-7256まで



❀ 11月の福祉バス抽選会のお知らせ

8月10日(水) 10:00~
益田市総合福祉センター

福祉バスは現在コロナ対策を継続実施中です。(定員15名まで、市内運行のみ、利用時の検温・手指消毒の徹底など)皆様にはご不便をおかけしておりますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

種

麦が豊かに実る土地

今年も種地区に麦が実り、地域の人たちが麦刈りを行いました。

穫れた麦は全粒粉として市内スーパーやイベント等に出店している「まなびや工房」や種公民館などで手に入れることができます。

地元で育った安全で美味しい麦です。どこかで見かけたらぜひ手に取ってみてくださいね。

(東部圏域生活支援コーディネーター:河上)



赤い羽根共同募金助成伝達式

6月16日(木)、益田市総合福祉センターにて『赤い羽根共同募金助成伝達式』が行われ、令和4年度は16団体に益田市共同募金委員会から助成決定通知書が手渡されました。令和3年度に市民の皆様から寄せられた浄財は、今年度内に各助成団体によって地域の様々な福祉活動等に有効活用されます。

また式に併せ「歳末たすけあい石見神楽共演大会実行委員会」様に島根県共同募金会会長感謝状が贈呈されました。



社協会費納入のお礼

<令和3年度未掲載分>

<特別会員>

匹見町 有限会社ナウ企画 様



ありがとう
ございました

美都 “地域の笑顔が集う場所” ふれあい・いきいきサロン交流会



令和4年度「美都地域ふれあい・いきいきサロン交流会」を5月10日（火）に開催しました。これは、日ごろ高齢者サロンを運営する世話人さんたちが集まって話をする場があると良いのではないかと考え、平成30年度から始めたものです。今年度の情報交換の時間では、圧倒的にコロナ禍での活動についてのことが多くありました。

しかし「コロナ禍で3B体操が出来なくなった」「本当なら食事をしたけれどコロナだからできない」という状況の中でも、世話人さんらはそれぞれ様々な工夫を凝らし、活動内容をアップデートしながら、その時にできる活動を楽しんでおられるということがよく分かりました。

年齢や立場の枠を越えて、地域の誰もがつながることができる場所として、今後も高齢者サロンは地域にとってますますなくてはならない存在となります。これからも世話人さんが安心してサロン運営ができるよう、お手伝いしていきたいと思っています。

（美都圏域生活支援コーディネーター：田村）

匹見 わさび谷見学と野いちご摘み



6月6日（月）、匹見保育所園児6名と匹見中一年生1名が野外交流をしました。今年は野いちごが多く、子供たちは大喜びで赤色と黄色の味の違いを楽しみました。わさび谷では谷歩きに挑戦。石の上を滑らないよう慎重に歩きました。

毎年この時期、匹見町三葛地区の齋藤さんの協力を得て10年以上前から継続して行われているこの取り組みは、中学生にとっては福祉体験学習（保育体験）の機会となっています。幅広い世代が集い、一緒に活動することで、自然と人を思いやる心が育まれています。

（匹見支所 柴田）